

第10回 地域医療と健康生活を守るためのシンポジウム

— みんなで取り組む地域医療づくり —

講演「超高齢社会に必要な地域包括ケアシステム」

医療・介護スタッフなどの多職種連携を中心に、社会福祉協議会や民生委員協議会などに連携の輪を広げ、地域の様々な資源（ソーシャルキャピタル）を連携させ、急性期病院から「切れ目のない」医療・看護・福祉・介護サービスを提供し、地域包括ケアの先進事例として知られる「尾道医師会方式」について、ご講演をいただきます。

片山医院 院長、前尾道市医師会 会長

講師：片山 壽氏



日時：平成26年7月13日（日）

午後1時30分～3時

場所：大治町スポーツセンター

海部郡大治町大字北間島字藤田 33-1

【片山 壽氏 プロフィール】

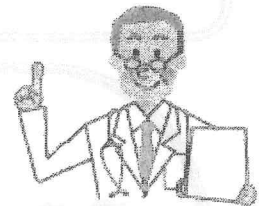
1949年広島県尾道市生まれ。74年に東京医科大学卒業。済生会川口総合病院内科医を経て、84年に片山医院三代目継承開業。86年から尾道市医師会理事、96年から尾道市医師会副会長、2000年から12年まで会長。現在、尾道市医師会地域医療システム研究所長・主任研究員、国立長寿医療センター 在宅医療推進会議委員、岡山大学医学部大学院臨床教授等 多方面で活躍。

参加無料・申込み不要

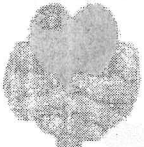
問 合： JA 愛知厚生連海南病院地域連携室 0567-65-2511
あま市民病院地域医療連携室 052-444-0050
津島市民病院地域医療連携室 0567-28-5151

※内容については、変更となる場合もあります。

海部地域の地域医療を守り育てていくために、
住民として、医療者として、行政として、
何をすべきか、何ができるか、
いっしょに考えてみませんか。



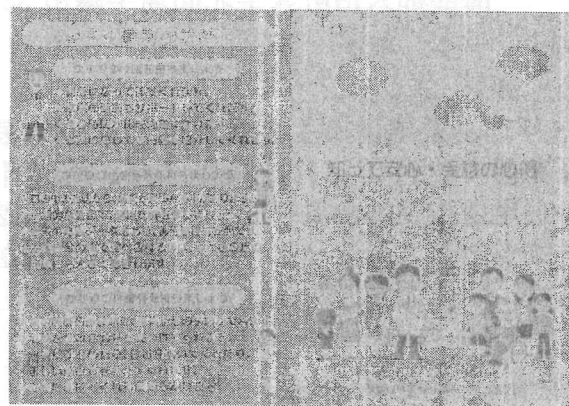
海部地域の医療と健康を推進する協議会



海南病院・あま市民病院・津島市民病院を中心に構成。
地域の医師会・歯科医師会・薬剤師会等に協力をいただいている。
医療者・住民・行政が一体となって、地域医療のあり方を考える
シンポジウムを継続的に開催している。

海部地域医療サポーターの会

シンポジウムに参加した人を中心に海部地域の住民約30人で構成。
「かかりつけ医をもちましょう」「医療者に感謝しましょう」
「知って安心・受診の心得」の普及など、住民としてできることを考え
活動をしている。



《主催》海部地域の医療と健康を推進する協議会

《後援》海部医師会・津島市医師会・海部歯科医師会・津島市歯科医師会
津島海部薬剤師会

《協力》海部地域医療サポーターの会